

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 9 月 9 日 (2021.9.9)

【公開番号】特開 2021-94334 (P2021-94334A)

【公開日】令和 3 年 6 月 24 日 (2021.6.24)

【年通号数】公開・登録公報 2021-028

【出願番号】特願 2019-229465 (P2019-229465)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 1 1 A

A 6 3 F 5/04 6 0 2 A

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 7 月 27 日 (2021.7.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定演出は、複数遊技に亘って継続する演出であり、

所定演出は、複数のシーンから構成されており、

所定演出は、或る遊技における最初の停止操作に基づいて表示される第 1 シーンと、或る遊技における最後の停止操作に基づいて表示される第 2 シーンと、を少なくとも有し、

或る遊技における最初の停止操作に基づいて表示される第 1 シーンは、他の停止操作が行われなければ次のシーンを表示せず第 1 シーンの或るタイミングから循環表示するよう構成されており、

或る遊技における最後の停止操作に基づいて表示される第 2 シーンは、次遊技の開始に関する操作が行われなければ次のシーンを表示せず第 2 シーンの或るタイミングから循環表示するよう構成されており、

或る遊技における最初の停止操作に基づいて表示される第 1 シーンにおける最初の停止操作から第 1 シーンの或るタイミングまでの時間と、或る遊技における最後の停止操作に基づいて表示される第 2 シーンにおける最後の停止操作から第 2 シーンの或るタイミングまでの時間と、を比較すると、或る遊技における最後の停止操作に基づいて表示される第 2 シーンにおける最後の停止操作から第 2 シーンの或るタイミングまでの時間の方が長い遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 4】

本発明は、以下のような特徴を備えている。なお、以下の特徴構成の説明では、後述する実施形態において対応する構成の一例を括弧書きで示している。

本発明に係る遊技機は、所定演出は、複数遊技に亘って継続する演出であり、所定演出は、複数のシーンから構成されており、所定演出は、或る遊技における最初の停止操作に基づいて表示される第 1 シーンと、或る遊技における最後の停止操作に基づいて表示され

る第2シーンと、を少なくとも有し、或る遊技における最初の停止操作に基づいて表示される第1シーンは、他の停止操作が行われなければ次のシーンを表示せず第1シーンの或るタイミングから循環表示するよう構成されており、或る遊技における最後の停止操作に基づいて表示される第2シーンは、次遊技の開始に関する操作が行われなければ次のシーンを表示せず第2シーンの或るタイミングから循環表示するよう構成されており、或る遊技における最初の停止操作に基づいて表示される第1シーンにおける最初の停止操作から第1シーンの或るタイミングまでの時間と、或る遊技における最後の停止操作に基づいて表示される第2シーンにおける最後の停止操作から第2シーンの或るタイミングまでの時間と、を比較すると、或る遊技における最後の停止操作に基づいて表示される第2シーンにおける最後の停止操作から第2シーンの或るタイミングまでの時間の方が長い。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

参考態様の遊技機は、清算スイッチを備え、清算スイッチが操作されたことに応じて清算処理を実行可能である遊技機（例えば、スロットマシン）であって、清算スイッチが操作されてから当該清算スイッチの操作に応じた清算処理を実行開始するまでの期間において、所定のエラーが発生した場合は、当該所定のエラーの発生を検知して報知することが可能に構成されることを特徴とする。